

過去に審議した案件の修正事項について(2023年度第1回 資料4 (3) No.37)

管理番号 事故発生日/報告受理日	製品名	事故内容	判断理由	備考
2023年の 審議時の 見え消し	A202200629 令和4年8月11日(不明) 令和4年11月16日	花火(手持ち花火)	<p>(重傷1名) 当該製品に点火後、当該製品が破裂し、幼児(2歳)が右足首に火傷を負った。</p> <p>○使用者が当該製品に点火したところ、当該製品が大きな音を立てて爆発し、火のつ着いた塊が左斜め後ろに飛んで約2m離れた被害者幼児の右足首に当たり、火傷を負った。</p> <p>○点火時の様子を見ていた幼児の家族使用者によれば、事故発生時、使用者は取扱説明書の記載に従って当該製品の火薬先端部に火をつけようとしたが、当該製品がなかなか着火せずしなかったため、おかしいと思っていたところ、たとのことであった当該製品が大きな音を立てて爆発したとのことであった。</p> <p>○当該型式品のは、火薬取締法施行規則第1条の5第1号イ(2)に分類される「朝顔」と呼ばれるより物タイプの花火で、火薬部は、少量の火薬(約0.2g)を薄い紙で包んだ構造であり、薬筒がないことから火薬部に燃焼ガスが滞留して破裂(爆発)・飛散する構造ではなかった。</p> <p>○当該型式品の火薬が詰められている部分は、火薬先端まで持ち手の棒が入っていた。</p> <p>○当該製品の燃え殻を確認したところ、正常燃焼した同等品と違いは認められなかった。</p> <p>○同等品700本を行い、取扱説明書申出内容に従って先端に点火したところ、火の着いた塊が飛ぶ状態は再現されなかった。</p> <p>○火がつきにくかったとの証言があることから、火薬部の広範囲が炙られたと想定し、同等品の火薬が詰められている部分の中央部を火で炙ったところ、着火して激しく燃焼して先端部が分離したが、飛ぶことはなかった。持ち手を振ったところ、火のついた中央から先端部が4~6cmの塊となって飛び、地面に落ちて激しく燃えた。</p> <p>○当該型式品は、輸入ロット単位での検査を公益社団法人日本煙火協会で行い、合格したものを販売している。</p> <p>●当該製品は、火薬の燃焼ガスが滞留して破裂・飛散し得る薬筒を有しておらず、当該製品と正常燃焼した同等品との燃え殻に違いが認められなかつたことから、製品に起因しない事故と推定される。当該製品は、点火に時間が掛かったことで火薬が詰められた部分の広範囲が火で炙られて中央部が着火したため激しく燃焼し、使用者が驚いて当該製品を振ったことで焼けて細くなつた持ち手の棒が切断して火の着いた塊が飛んだものと推定される。</p> <p>なお、取扱説明書には、「点火位置は花火の先端。」及び「点火位置を間違えると、急に発火して危険である。」旨、記載されている。</p>	
見え消し の反映後	A202200629 令和4年8月11日(不明) 令和4年11月16日	花火(手持ち花火)	<p>(重傷1名) 当該製品に点火後、当該製品が破裂し、幼児(2歳)が右足首に火傷を負った。</p> <p>○使用者が当該製品に点火したところ、火のついた塊が左斜め後ろに飛んで約2m離れた幼児の右足首に当たり、火傷を負った。</p> <p>○点火時の様子を見ていた幼児の家族によれば、事故発生時、使用者は取扱説明書の記載に従って当該製品の火薬先端部に火をつけようとしたが、なかなか着火せず、おかしいと思っていたところ、当該製品が大きな音を立てて爆発したとのことであった。</p> <p>○当該型式品は、火薬取締法施行規則第1条の5第1号イ(2)に分類される「朝顔」と呼ばれるより物タイプの花火で、火薬部は少量の火薬(約0.2g)を薄い紙で包んだ構造であり、薬筒がないことから火薬部に燃焼ガスが滞留して破裂(爆発)・飛散する構造ではなかった。</p> <p>○当該型式品の火薬部は、火薬先端まで持ち手の棒が入っていた。</p> <p>○当該製品の燃え殻を確認したところ、正常燃焼した同等品と違いは認められなかった。</p> <p>○同等品700本を行い、申出内容に基づいて先端に点火したところ、火の着いた塊が飛ぶ状態は再現されなかった。</p> <p>○火がつきにくかったとの証言があることから、火薬部の広範囲が炙られたと想定し、同等品の火薬部の中央部を炙ったところ、激しく燃焼して先端部が分離したが、飛ぶことはなかった。</p> <p>○当該型式品は、輸入ロット単位での検査を公益社団法人日本煙火協会で行い、合格したものを販売している。</p> <p>●当該製品は、火薬の燃焼ガスが滞留して破裂・飛散し得る薬筒を有しておらず、当該製品と正常燃焼した同等品との燃え殻に違いが認められなかつたことから、製品に起因しない事故と推定される。</p>	